

ケーブルテレビ局によるテレビとネットの融合・スマートホーム

システムの機能概要

- ・ 静止画放送（スケジュール、データ放送との連動、リアルタイムメッセージなど）
- ・ 多チャンネルラジオ・音楽放送
- ・ データ放送（GUI、音声選択、お知らせ・ニュースなど）
- ・ データ放送オンライン・ハイブリッドキャストサービス
- ・ 一般的なテレビ（ハイブリッドキャスト・データ放送オンライン）をクラウド端末化
- ・ スマートホームデバイスコントロール
- ・ ユーザーによるテレビカスタマイズ（独自コンテンツの開発）

動画映像を主体としたサービスではなく、テレビとネットの融合・スマートホームを実現するサービスを展開するためのケーブルテレビ局向けシステムです。ケーブルテレビ局は、データ放送によるテレビ制御でサービスの司令塔の役割とポータル画面の提供をおこないます。テレビ画面へのリアルタイムメッセージの送出、静止画放送とデータ放送の連動、オンラインサービスへの誘導、VPN クラウドへの接続によるテレビのクラウド端末化などです。データ放送・ハイブリッドキャストのコンテンツ開発は、パワーポイントスタイルの専用ツールを使うことにより、放送局はもちろん提携企業・自治体、さらにはサービスを受けるユーザー自身でもできます。ユーザーによるテレビ画面のカスタマイズやスマートホームデバイスのコントロールは、VPN で接続したクラウドでおこないます。放送からキックして一般的なテレビを、専用機器による VPN 接続でセキュリティと簡単さを実現したクラウド端末にします。

